

セザンヌと鉄斎

同質の感動とその由縁

山岸 恒雄 著

2015年5月刊行予定

▶ A 5判・340頁／定価：本体 2,800円(税別) ISBN978-4-7842-1796-0

フランスの画家ポール・セザンヌ（1839～1906年）の絵と、日本の画家富岡鉄斎（1836～1924年）の絵からは同質の感動が伝わってくることは、ブルーノ・タウト始め少なからずの先人が指摘してきた。本書は、誰も明らかにし得なかった同質性の理由について、またそれは何を意味するものなのかを、両画家の生い立ちや教育、思想、哲学、人生観、芸術観等から明かす。

予定内容目次

序 倉沢行洋

第一章 本書の目的

- 一 ブルーノ・タウトの言及
- 二 タウト以外の評論
- 三 印象批評から論証へ
- 四 絵の類似点／感動の内容／事実に基づく考察

第二章 研究の方法と基礎資料

- 一 直接的な影響関係の有無
- 二 『セザンヌの手紙』精読
- 三 鉄斎画賛の研究
- 四 作品の熟覧と模写

第三章 セザンヌの自然観

- 一 長く豊かな自然との接触
- 二 セザンヌの手紙

【主要宛先一覧】／【人物紹介】／自然に対する感覚の芽生え（一八五八年十九歳～一八七二年三十三歳）／ゾラとの決別とセザンヌの自覚（一八七三年三十四歳～一八八六年四十七歳）／自然の研究と感覚の実現（一八八七年四十八歳～一九〇三年六十四歳）／ベルナルへの伝承の試みとその失敗（一九〇四年六十五歳～一九〇六年六十七歳）

三 セザンヌの東洋的な自然観

東洋と西洋の自然観／セザンヌの自然観／自然観の形成

四 セザンヌ絵画理論の新たな解釈

円筒・球・円錐理論／オレンジとりんご理論／全調子、半調子、4半調子／アール・ローランの解釈／影は中高

第四章 鉄斎の実像

一 万里の路

表 鉄斎略年譜と行万里路歴

二 画賛に表れる鉄斎の本音

山を見る楽しみ／読書の楽しみ／思想／中国画論／画作と行／未敢顧時流／売画と生活

三 儒者を標榜する神官鉄斎

儒者であり神官であるということ／儒者鉄斎／神官鉄斎／日本文明／内外の神道理解／本居宣長の神／巨人たる所以

四 アイヌ風俗画の意味

第五章 同質の感動とその由縁

一 二人の画家に通底するもの

人物対比／異なる二人の人物像／残った共通項目

二 タンペラマンと気韻生動について

一七世紀からセザンヌの時代にかけてのtemperamentの用法／セザンヌのタンペラマン／中国画論における気韻論の展開／董其昌の気韻論を証明した鉄斎／作品に見る「タンペラマン」と「気韻」の動き／セザンヌと鉄斎が共通にする地盤

三 絵画の同質性

同質の感動の由縁／カウンターパート鉄斎の必然性／同質性の絵画への現れ

四 タウトの感性

やまぎし・つねお…1948年新潟県糸魚川市生。1971年新潟大学人文学部経済学科卒業。松下電器貿易入社、ニューヨーク事務所長、アジア地域金融統括会社 パナソニック・ファイナンス・アジア社（シンガポール）社長、本社外国為替センター所長など歴任。2005年松下電器産業（現パナソニック）退社。同年宝塚造形芸術大学大学院入学、2010年博士号（芸術学）取得。

思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel. 075-751-1781 fax. 075-752-0723
http://www.shibunkaku.co.jp E-mail: pub@shibunkaku.co.jp

注文票		発行：思文閣出版		(京都 取引コード 3402)	
冊数	冊	セザンヌと鉄斎		本体2,800円(税別)	ISBN978-4-7842-1796-0
お名前	tel				
	e-mail				
ご住所	〒				
送本方法	☐ 書店経由（このちらしを書店にお渡し下さい） ☐ 代 引（書籍代+送料を現品と引き替えにお支払い）				

本書HPのQRコード

書店番線印